

2026 年 春の健康診断と麻しんの流行について

ホケカン便り 4-5 月号

新入生の皆さん、在学生の皆さん、ご入学やご進級につきおめでとうございます。穏やかな春の日差しがほどよく感じられる季節ですが、4~5 月は体調をくずしやすい時期でもあります。引き続き、規則正しい生活や感染予防にご注意ください。

春の健康診断（4 月 3 日~4 月 9 日および 4 月 16 日）は無事に予定を終了し、対象者数 5,414 人のところ、概ね 4,700 人程度が受診されました。例年並みの約 87%の学生の皆さんが受診しています。一方、未受診の場合、学内での健康診断証明書が発行できません。次年度以降もぜひ受診をお願いいたします。また、健康情報に関するアンケートにもご協力をいただきまして大変ありがとうございました。

さて、令和 8 年 4 月現在、全国的に**麻しん(はしか)**の報告が続いています。東京都の今年の麻しんは 4 月 12 日時点で 108 件の報告があり（図 1）、10 代から 30 代の患者が全体の約 8 割を占めています^{#1}。4 月 21 日時点で 180 人まで増えており、注意が必要です。

麻しんは感染力がきわめて強く、発症前日から周囲への感染が生じることがあります。よって、**新幹線内や病院受診時、コンサート等での罹患者との接触後に発症する可能性**があります。典型例では感染後の約 10~12 日の潜伏期間の後に、発熱や咳・鼻水といった風邪症状が出現します。2~3 日の発熱が続いた後、イラストのような **39℃以上の高熱と全身の発疹**が出現します^{#2}。若年層だけでなく、教職員の世代ではワクチン接種が不十分な場合もあり、感染の可能性がありますのでご注意下さい。



^{#2} [麻しん\(はしか\) | 厚生労働省](#) より

特に都内では、新宿区内の小学校 1 校で 4 月 9 日に最初の感染者が確認され、その後、麻しんの集団発生事例が判明しています。10 歳代と 40 歳代の児童および教職員 18 名の麻しんの感染が確認され、1 学年が 4 月 20 日から学年閉鎖されました。本学では入学時に

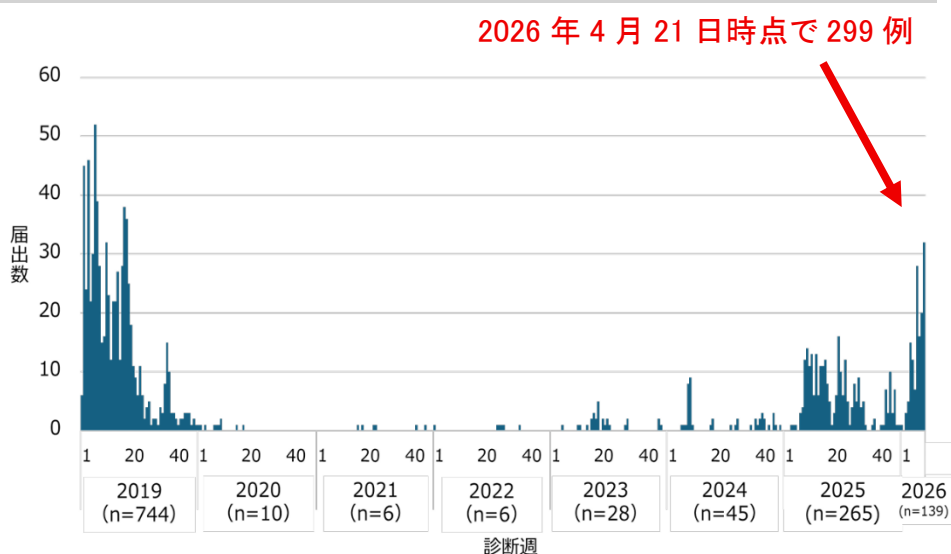
ワクチン接種歴や麻しん抗体価を確認していますが、改めて個々にワクチン接種歴の有無や抗体価(EIA 法による麻しん IgG 抗体価)を確認し、感染予防に留意してください。

図1 都内の2025年および2026年の麻しんの累積患者の報告数 2026/4/12時点



全国的にも国内の発生報告数は、本年1月から3月29日までに197例となり、2020年以降で最多です(図2)。4月21日時点では、第15週(4/6~4/12)に56例の報告があり、都内では35例と最多であり、全国の累計数は299例となりました。日本は2015年にWHO(世界保健機関)による麻しん排除国として認定を受けていますが、今回の背景には海外での麻しんの流行の継続と国内における輸入事例、さらには国内での感染伝播事例の増加が想定されています^{#3, 4}。厚生労働省は海外渡航前後での注意を呼び掛けていますので、次ページには推定感染地域の一覧を載せておきます。詳細は国立健康危機管理研究機構からの「我が国における麻しんのリスク評価」の最新版(2026年3月19日)^{#3}に記載されていますのでぜひ参考にしてください。

図2 全国の麻しん届出数(2019年~2026年第11週) 2026/3/19時点



推定感染地域

インドネシア（11例）

ニュージーランド（7例）、ニュージーランド/国内（3例）

インド（3例）

インドネシア/シンガポール・シンガポール・フィリピン

・大韓民国・ベトナム・フィンランド/イタリア/フランス（各1例）

最後になりますが、厚生労働省の麻疹に関するホームページ^{#2}のほか、毎春に紹介している東京感染症対策センター作成の感染症予防ハンドブック^{#5}の Web ページも参考資料に載せておきます。健康で有意義な学生生活を送るためにも普段からの感染予防対策の参考にしてください。

2026年4月23日

保健管理センター

内科 平山 哲

参考資料

1 東京都健康安全研究センター [感染症ひとくち情報](#) より

2 厚生労働省 麻疹に関する Hp [麻疹（はしか） | 厚生労働省](#) より

3 国立健康危機管理研究機構 感染症危機管理研究センター [measles_ra_2026_1.pdf](#)
麻疹の発生に関するリスクアセスメント（2026年第一版）より

4 厚生労働省 press release [001689927.pdf](#) より

5 東京都感染症対策センター作成 感染症予防ハンドブック（2025版） PDF
[2025-03-25-111058-368](#) および参考動画 [家庭向け感染対策動画を作成～家庭でできる！感染症予防～ | 都民の方へ | 東京都保健医療局](#)



PDF [2025-03-25-111058-368](#)

もくじ

基礎編

1. 感染症とは	5
2. 家庭のできる感染対策	9
3. 家庭のできる食中毒予防	23
4. 予防接種	27
5. 症状からみた感染症のとりえ方	34
① 症状別 熱がある	35
② 症状別 せきができる	36
③ 症状別 おなかが痛い	38
④ 症状別 下痢	39
⑤ 症状別 頭が痛い	41
⑥ 症状別 皮膚の症状	42

疾病別の対策編

1. 子供がかかりやすい感染症	45
① RSウイルス感染症	45
② ヘルパンギーナ	47
③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49
④ 咽頭結膜熱	51
⑤ 伝染性紅斑	53
⑥ 流行性角結膜炎	55
⑦ 手足口病	57

⑧ ロタウイルス感染症(感染性胃腸炎)	59
⑨ おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)	63
⑩ みずぼうそう(水痘)	65
⑪ アタマジラミ症	67
⑫ みずいぼ(伝染性軟属腫)	69
⑬ とびひ(伝染性膿かしん)	71
2. 大人も子供も気をつけたい感染症	73
① 新型コロナウイルス感染症	73
② インフルエンザ	75
③ マイコプラズマ肺炎	77
④ 百日咳	79
⑤ 結核	81
⑥ ノロウイルス感染症(感染性胃腸炎)	83
⑦ 腸管出血性大腸菌感染症	85
⑧ 麻しん	87
⑨ 風しん	89
⑩ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	91
⑪ 疥癬(かいせん)	93
⑫ デング熱	95

資料編

1. 最新情報の入手	97
2. 感染症の流行情報	99